

理事長挨拶



公益財団法人 生涯学習振興財団
理事長 沖永佳史

公益財団法人 生涯学習振興財団
財団通信

発行所 〒832-0814 福岡県柳川市三橋町垂見18-2
公益財団法人 生涯学習振興財団
TEL 0944-72-5452
FAX 0944-72-1803
発行人 理事長：沖永佳史
編集人 事務局長：井上正明

財団法人生涯学習振興財団は、「生涯学習会館を設置し運営すると共に、地域社会の要請に応じて、教育、文化、健康、福祉などに関する事業を実施し、もって、豊かで活力ある地域社会づくりに寄与することを目的とする。」として、昭和63年7月8日に発足、福岡県教育委員会の指導の下で、28年余の歴史を刻んできました。
法改正に伴い、事業内容が全国に及ぶものがあり、内閣府公益認定委員会に公益財団認定の申請を行いました。その結果、関係者の支援をいただき平成26年3月に認定が適当との答申を受け、平成26年4月1日新たに名称を「公益財団法人生涯学習振興財団」として、新たな歴史をスタートしました。
本財団の主たる目的は次の三つです。
(一) 小論文コンクール・ジュニア美術展の開催
(二) 高齢化を迎えた地域社会の活性化を目的とし、教育、文化、健康、福祉の面から公開講座や各種学習支援を行う事業。



リニューアルした生涯学習会館



(三) 青少年健全育成及び地域住民の活力ある諸活動の支援。
を公益目的事業として、活動することとしています。
このように、全国規模での高校生や中学生の育成事業、地域の小学生や中学生の書道や美術等芸術に対する興味・関心を高める事業の展開さらには広く地域社会の活性化や地域住民の方々の教育や文化、健康や福祉に関わる事業の充実という大きな目的を持って実施することが期待されています。
これまで、監督庁でありました福岡県教育委員会をはじめとして、地域の皆さん方からの支援をいただきながら目的達成に向けて努力して参りますので、今後ともよろしくご支援いただきますようお願いいたします。

公益事業紹介

高校生小論文コンクール
次世代人材の育成をめざし、毎年高校生対象に高校生小論文コンクール事業を行っています。5月に募集し、10月末を締切りとし、その選考結果は元旦の読売新聞西部本社版全1面で発表し、1月下旬に福岡市で表彰式を行い、3月までに優秀作品集を発行しています。共催読売新聞西部本社、後援などは文部科学省をはじめ西日本11県、そして帝京大学・帝京大学グループの特別協賛をいただいております。
基本テーマを「今こそ大志を語れ」とし、今年二十回を迎えますが、応募は、全国から約1万2千を越える応募をいただいています。優秀作品として、個人の最高賞には、初代沖永荘一博士の次世代の若者に対する熱い思いを「熱き夢」と題した彫像に託し「沖永荘一博士大賞」を授与しており、その他個人部門、グループ部門について各賞が贈られています。



筑南ジュニア美術展
発足して29回目を迎えるこの美術展は、幼・小・中学生を対象に主に筑後地区(県南)を主な募集地域として、絵画、習字部門に分けて、毎年5月下旬から募集を開

始し、9月初旬に締切り、審査ののち、十月中旬に入賞者(一部代表者)の傘下の下で、盛大な表彰式を行っています。応募状況は約6千点、特別理事長賞をはじめ各入賞作品は館内に展示し、展示会を行っています。その後、優秀作品は過去のものを含めて館内に展示し、「筑南美術館」として一般公開しています。



学習クラブの活動

(大牟田地区の学習クラブ)
財団施設を連絡会議の場(準備会・検討会・反省会など)として、発表会を帝京大学福岡キャンパスとの交流を兼ねて大学祭(帝京祭)会場を主な発表の場とする大牟田地区の学習クラブです。毎年人気のクラブとなっています。



【柳川】
ちりめん工芸
フラダンス
グラウンドゴルフ
書道
謡曲

英会話・絵画教室(小中学生)
毎週土曜日を使って、英会話、絵画などの教室を、ALT先生の指導の下で開設しています。



帝京大学の公開講座の実施
大学の社会貢献の一環として、帝京大学福岡医療技術学部から専門を生かした公開講座を財団会館を使って年間計画の下で実施しています。高齢化の時代を迎えて、一般教養のほか健康問題をテーマとしたものが行われています。



※財団では、各催しへの参加者の募集とともに、新たな学習クラブの設立も応援します。
相談は財団事務局へ

平成29年度 第19回高校生小論文コンクール表彰式

平成29年度高校生小論文コンクール表彰式は二月二十八日(日)午後三時から、福岡市博多区のANAクラウンプラザホテル2Fシャンパニーコで、財団理事、評議員、福岡県教育委員会、帝京大学関係者、共催の読売新聞西部本社との出席のもと開催された。

高校生諸君の未来への夢や希望を「今こそ大志を語れ」というテーマのもと、小論文の形式で募集をする当コンクールは、おかげさまで19回目を迎えます。今回も日本全国から1万を越える作品の応募をいただき、中身の濃い、若さあふれる高校生の皆さんの大志が届きました。熱い思いを論文に込めて応募くださった高校生の皆さんはじめ、ご指導いただきました先生方、審査委員の皆さま、そして当コンクールをあらゆる形で応援して下さる関係者の方々に心より感謝し、厚くお礼を申し上げます。「今こそ大志を語れ」というテーマは、当財団の初代理事長である沖永莊一博士が提唱したのですが、自身が戦後の混乱期に青春時代を送った経験から、混乱の中にあっても自分自身を見失うことなく、自分たちは何をすべきか、どういふ将来を構築していくべきなのか、を考えてほしいという今の若者に対するメッセージでございます。

今回は、個人部門で沖永莊一博士記念大賞(最優秀賞)に、大川樟風高等学校校定時制1年の中金賢登さん、また、優秀賞を徳山高等学校2年の福岡萌希さんが受賞されました。

グループ部門では、優秀賞を受賞された久留米信愛女学院高等学校1年の2名の生徒さん達、そして出雲西高等学校2年の5名の生徒さん達の、自分の母校に対する思いと地域から信頼される学校づくりに向けた生徒としての気持ちと地域からの学校の在り方を考えさせてくれました。

特に、今回のそれぞれの受賞作品は漠然とした思いや考えの中にも強い意志、覚悟といえるものが伝わってきました。先行き不透明といわれる時代にあつて、若者が自分の未来を切り拓こうとする「大志」の素晴らしさが、時代を展望させてくれると信じています。どうぞ、今の気持ちを大切にしながら頑張っていたいただきたいものです。

また、今回優秀学校賞を受賞されました筑紫女学園高等学校と広島県立広島高等学校の関係の皆様方には小論文コンクールに積極的並びに継続的にご支援いただきましたことに改めて感謝申し上げます。

おわりに、この小論文コンクールに関わっていただきましたすべてのの方々にお礼を申し上げ、挨拶に代えさせていただきます。

優秀学校賞



広島県立広島高等学校
田中 学校長

優秀学校賞



筑紫女学園高等学校
小柳 学校長

沖永博士記念大賞



中金 賢登 さん

生涯学習振興財団



理事長
沖永 佳史 氏

読売新聞西部本社



小林 寛 氏



グループ部門 優秀賞
学校法人永島学園
出雲西高等学校



グループ部門 優秀賞
学校法人久留米信愛女学院
久留米信愛女学院高等学校



表彰式を終えて受賞者全員で記念写真

平成30年度 公益財団法人 生涯学習振興財団 公開講座

テーマ：健やかで充実した日々を過ごすために ～医療と健康に寄せる6講座～

第一講座

子どもの心理・発達の不思議

日時 6月18日(月) 14:30~16:30
講師 丸本 つぐみ先生(帝京大学 作業療法学科)

第二講座

放射線治療の過去・現在・未来

日時 6月21日(木) 14:30~16:30
講師 亀澤 秀美先生(帝京大学 診療放射線学科)

第三講座

医療と工学の結びつき ～人工関節について～

日時 6月28日(木) 14:30~16:30
講師 中嶋 和弘先生(帝京大学 医療技術学科)

第四講座

つながっている心と体 ～ストレスとの関連性～

日時 7月3日(火) 14:30~16:30
講師 黒木 司先生(帝京大学 看護学科)

第五講座

知って得する転倒予防教室

～筋力とバランスからみる転ばない体づくり～
日時 7月13日(金) 14:30~16:30
講師 丸山 倫司先生(帝京大学 理学療法学科)

第六講座

男女共同参画社会において知ってほしい「女性の健康」

日時 7月25日(水) 14:30~16:30
講師 松本 八千穂先生(帝京大学 看護学科)

- 会場 公益財団法人 生涯学習振興財団(生涯学習会館)全講座とも生涯学習会館です。
- 対象 一般の方(記載事項に定員のある講座以外の募集人員は40名)
- 受講料 無料

受講希望の方は、直接、財団をお願いします。
〒832-0814 福岡県柳川市三橋町垂見18の2
公益財団法人 生涯学習振興財団
TEL 0944-72-5452 FAX 0944-72-1803

平成29年度 事業報告

平成29年4月～平成30年3月

月	日	事業項目
4	3	生涯学習クラブ開講(書道・表装・謡曲・縮緬布工芸・グラウンドゴルフ・フラダンス) 毎週実施
8		ゆめ夢クラブ開講(英会話・美術) 毎週土曜日実施
5	中旬	高校生小論文コンクール案内準備
	10	財団会計監査
	21	理事・評議員会(財団通信No.68発行)
6	以降	高校生小論文コンクール案内(高校訪問)
	中旬	筑南ジュニア美術展案内状発送・教育委員会訪問
	6	生涯学習講座 第一講座:「健やかな暮らしを保つための筋トレ・脳トレ・笑トレ!!」 講師:松田 隆治(帝京大学 作業療法学科) 14:30～16:30
	13	生涯学習講座 第二講座:「みんなで楽しくウォーキング」 講師:北原 信子(帝京大学 看護科) 14:30～16:30
	20	生涯学習講座 第三講座:「話し上手と聞き上手 ～ストレスのない上手なお付き合い～」 講師:幸 史子(帝京大学 看護科) 14:30～16:30
	22	生涯学習講座 第四講座:「放射線で病気がわかる? ～知っておきたい核医学」 講師:椎葉 拓郎(帝京大学 診療放射線学科) 14:30～16:30
	26	生涯学習講座 第五講座:「AEDの使い方を知ろう!」 講師:鈴木 理功(帝京大学 利用技術学科) 14:30～16:30
	27	生涯学習講座 第六講座:「知って得する足のむくみの原因とその改善法」 講師:壇 順司(帝京大学 理学療法学科) 14:30～16:30
7	2	平成29年度小論文指導者研修会(於)生涯学習会館 大研修室他 実践発表・協議 9:30～12:30
9	8	筑南ジュニア美術展応募作品締切
	16	筑南ジュニア美術展応募作品審査
10	15	筑南ジュニア美術展作品展(表彰式10月15日) 絵画2,702点、習字4,287点、計6,989点(財団通信 No.69発行)
	21	学習クラブ(大牟田地区)作品展(帝京祭協賛日21・22日)
	22	会場:帝京大学福岡キャンパス特設会場
11	10	生涯学習講座 第七講座:秋季特別講演会「みんなで伸ばそう健康寿命」 講師:池田 久雄(帝京大学 福岡医療技術学部) 14:30～16:30
	30	生涯学習講座 第八講座:「がんと放射線治療」 講師:川村 慎二(帝京大学 福岡医療技術学部) 14:30～16:30
		第19回高校生小論文コンクール予備審査(第1次から第3次審査) 応募状況 個人9,832名、グループ612名、総参加数10,444名
12	12	高校生小論文コンクール最終審査(会場:生涯学習会館) 審査反省会(会場:柳川 御花)
1	1	高校生小論文コンクール審査結果発表 読売新聞紙上(元旦)
	29	理事・評議員会(財団通信 No.70発行) 高校生小論文コンクール表彰式(会場:ANAクラウンプラザホテル) 高校生小論文コンクール表彰式 読売新聞西部本社紙版上で報道
2		高校生小論文コンクール 学校別伝達式 (読売新聞地区版で紙上) 北九州・福岡・大分・山口・筑後 2/6 山口県 柳井学園高等学校 2/8 熊本県立八代高等学校 2/9 鹿児島県立指宿高等学校 2/14 福岡県立福岡工業高等学校
		高校生小論文コンクール 優秀賞作品集の作成
3	8	高校生小論文コンクール 集約・奨励作品集の作成

第20回
高校生小論文コンクール
作品募集

第29回
筑南ジュニア美術展
作品募集